

SB C&S が XM Cyber の追加機能を ENGINEER VOICE で公開

～Tanium Deploy モジュール機能紹介および CrowdStrike Fusion SOAR×Charlotte AI で実現するワークフローを徹底解説～

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、事業ビジョン「繋ぐ ～テクノロジーのチカラで、ワクワクする未来へ。～」の下、社会が求める最先端の技術の情報を届けるため、IT に関する最新技術の情報サイト「C&S ENGINEER VOICE（エンジニアボイス）」にて新たな技術解説のコンテンツを公開しました。今回取り上げたのは、「XM Cyber（エックスエムサイバー）」の追加機能紹介および「Tanium（タニウム）」Deploy モジュール機能紹介、「CrowdStrike（クラウドストライク）」の Fusion SOAR×Charlotte AI で実現するワークフローについての記事の 3 本です。

「C&S ENGINEER VOICE」は、IT ディストリビューターならではの目線による解説が特長で、AI や仮想化、ストレージ、ネットワーク、セキュリティ、データマネジメントなどの最新の情報を発信しています。

C&S ENGINEER VOICE

<https://licensecounter.jp/engineer-voice/>



【XM Cyber EASM+APM で実現！外部公開資産から社内への攻撃経路を可視化】

CTEM ベンダーである XM Cyber に外部資産管理（EASM）と攻撃経路管理（APM）の連携機能が追加されました。これにより、外部の脆弱性が社内のどの重要資産へ影響するかを可視化し、対策の優先順位を明確にすることで効果的なセキュリティ強化を実現します。

XM Cyber EASM+APM 追加機能

https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20251003_xm_cyberxm_cyberctemctem.html

【Tanium Deploy モジュール機能紹介！使いこなそうエンドユーザーセルフサービス！】

エンドポイント端末への効率的なアプリケーションインストールが出来る Deploy モジュールですが、その中の機能の一つ「エンドユーザーセルフサービス」はご存じですか？

わかりやすく結構オシャレ。それでいて企業のアプリケーション配布の最適化と負荷削減に大きく貢献できる機能のご紹介です。

Tanium Deploy モジュール機能紹介

https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20251024_tanium_3.html

【CrowdStrike Fusion SOAR×Charlotte AI 自然言語形式でワークフローを作成しよう！】
CrowdStrike の Fusion SOAR と AI 支援モジュールである Charlotte AI を組み合わせることで、セキュリティワークフローを自然言語で自動生成できるようになりました。これにより、従来の手動設定から解放され、迅速なインシデント対応が可能となります。

Fusion SOAR×Charlotte AI で実現するワークフロー

https://licensecounter.jp/engineer-voice/blog/articles/20251028_crowdstrikefusion_soarai.html

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、この取り組みに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。